

# 地域共同 研究機構

REGIONAL COOPERATIVE RESEARCH ORGANIZATION

2015

明日へ、

未来へ、

共に歩んでみませんか？



岡山県立大学  
OKAYAMA PREFECTURAL UNIVERSITY

# 地域共同研究機構の概要

## 大学の概要

### 基本理念

岡山県立大学は、保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部の3学部からなり、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念として平成5年に設立されました。教育研究の理念を「人間・社会・自然の関係性を重視する実学を創造し、地域に貢献する」ことに置き、この理念に基づく人材の育成をめざしています。



<b>■保健福祉学部</b> 看護学科 栄養学科 保健福祉学科	<b>■保健福祉学研究科</b> 修士課程3専攻 博士課程1専攻	<b>■情報工学部</b> 情報通信工学科 情報システム工学科 人間情報工学科	<b>■情報系工学研究科</b> 修士課程1専攻 博士課程1専攻	<b>■デザイン学部</b> 造形デザイン学科 デザイン工学科	<b>■デザイン学研究科</b> 修士課程2専攻
教員数 163名	学部学生数 1,638名	大学院生数 211名	※平成27年5月1日現在の人数		

## 機構長ご挨拶

地域共同研究機構(以下「本機構」)は、地域コミュニティの中核的存在として地域貢献活動の全学的な取り組み強化を目的に、それまで独立していた地域貢献活動に関わる3センターを束ねる組織として平成17年度に発足致しました。現在は、産学官連携推進センター、保健福祉推進センター、認定看護師教育センター(平成23年度設置)、および地域連携推進センター(平成27年度設置)の4センターで構成されています。



本機構では、自治体や企業等のニーズに応えることを基本に、課題発見・解決のためのイノベーションにつながる取り組みとして、教員の豊富な研究シーズや知識・技術をベースに、さらに異分野複数教員の共同研究による全国的な競争資金及び学内特別資金を活用した実用化基盤研究「領域・研究プロジェクト」や教員とコーディネータが積極的に地域社会に出かけていく「アクティブ・ラボ(出前研究室)」等を推進しています。また、県民の健康づくり支援や産学官民協働による子育て支援、糖尿病看護認定看護師の育成、活力・魅力のある地域づくりなど、地域に根ざした活動で着実に実績を上げております。

本学は、岡山の地(知)の拠点として地域社会とともに成長し、岡山県民の誇りとなる公立大学として日々努力を続けております。本機構長として私は、地域を志向し貢献する大学の機能強化を一層強力に推進致します。

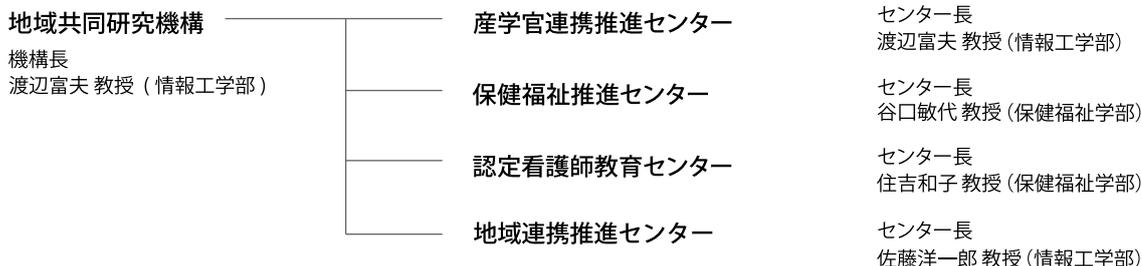
今後とも、地域の皆様方のご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

岡山県立大学 地域共同研究機構長 渡辺 富夫

## 組織

本学は平成19年4月に公立大学法人となり、自主的・自律的な大学運営を行い、地域社会の期待と信頼に応え、教員・研究とともに、機動的・効率的に地域貢献活動を行う体制が整備されました。

地域共同研究機構は、本学教員と学外の実務者・研究者の橋渡しとなり、研究面の情報発信や相談を行っています。同機構は、4センターで構成し、それぞれの機能を果たしながら研究と社会貢献のレベルアップに努め、地域の皆様のご期待に応えていきます。



## 産学官連携推進

### ●産学官連携推進センター

本学の技術シーズを積極的に情報公開し、産学官連携の窓口として、技術相談、研究展示会、共同研究、受託研究など以下の事業を展開しています。

#### 事業内容

##### (1) 技術相談

産学官連携推進センターでは、地域の企業を中心とした様々な課題についてコーディネータがご相談に対応し、ニーズに沿った専門の教員の紹介など、課題解決について支援をさせていただきます。



技術相談

##### (2) アクティブ・ラボ（出前研究室）

教員とコーディネータが企業を訪問し、情報交換や技術相談を行います。



アクティブ・ラボ

##### (3) 共同研究／受託研究

- ・共同研究 企業と本学の教員が、共通の課題について共同で研究を行います。
- ・受託研究 本学の教員が、企業等から委託を受けて研究を行います。

#### 共同研究・受託研究の流れ



##### (4) 競争的資金の獲得

産学官連携による競争的資金の獲得を支援します。

##### (5) 学外への研究シーズ発信・学内への企業ニーズの発信

産学官連携関連行事等に積極的に参画し、企業との積極的な情報交換や本学の研究シーズ等の紹介を積極的に行っています。

### ●県内の産学官連携組織との連携活動

多くの産学官連携組織が岡山県内で多彩な活動を行っており、本学もこれらの組織が実施する活動に積極的に関与しています。本学が関与する主な産学官連携の組織や活動は以下のとおりです。

岡山・産学官連携推進会議、ミクロものづくり岡山推進協議会、岡山県産業振興財団、山陽技術振興会、おかやま食料産業クラスター協議会、おかやまバイオアクティブ研究会、岡山県食品新技術応用研究会、半導体ネットおかやま、解析シミュレーションネット OKAYAMA、メディカルテックおかやま、ハートフルビジネスおかやま、おかやまロボット研究会、おかやま生体信号研究会、吉備の国クラスター協議会、岡山県次世代自動車関連技術研究会、おかやま電池関連技術研究会、中四国アグリテック、岡山新材料融合フォーラム、岡山リサーチパーク研究・展示発表会、100 社訪問キャラバン隊、100 研究室訪問、しんきん合同ビジネス交流会、おかやま PRODUCE



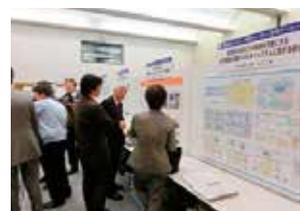
100 社訪問キャラバン隊



半導体ネットおかやま



しんきんビジネス交流会



リサーチパーク研究・展示発表会

## ●保健福祉推進センター

本学保健福祉学部の持つ知識や技術を活用し、地域の皆様のお役に立てる活動を幅広く展開しています。地域の健康づくり・福祉増進に関することは本センターにご相談ください。

### 各種研究会活動

地域の保健福祉現場の第一線で働く人たちのより高度な知識と技術を身につけたいというニーズにお応えするために、9つの研究会の運営と、一般の方を対象に糖尿病相談室も開いています。

### 晴れの国 鬼ノ城カレッジ

県民の健康づくり・福祉増進に資することを目的として毎年実施している事業で、その時々々の社会ニーズに合った講演会等を開催しています。

### 一日保健福祉推進センター

市町村等の連携により、担当教員が県内各地へ出向いて講演や実技指導、健康相談をおこない、県民の健康づくりを支援しています。

### 子育てカレッジ

大学を核とした産学官民協働による子育て支援拠点として、親子交流広場や保育ステップアップ講座、子育て支援研修事業を実施しています。

### 各種研究会活動

地域看護学研究会 栄養学研究会 保健福祉研究会 介護福祉研究会 子どもと保育研究会  
コミュニティ家族ケア研究会 岡山医療安全研究会 メンタルヘルス研究会 エンド・オブ・ライフ・ケア研究会

## ●認定看護師教育センター

糖尿病看護の専門家として臨床で質の高い実践が提供できる糖尿病看護認定看護師を育成しています。

### 目的

当教育センターは糖尿病看護分野の認定看護師の教育機関として認定され、糖尿病看護認定看護師の育成を目的としています。

※認定看護師とは…臨床経験5年以上で、日本看護協会の審査に合格し、特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を用いて高い水準の看護を実践できる看護師のことです。

### 教育課程の特徴

地域社会に生きる人間を深く理解し、豊かな知識と確かな技術を持ってヒューマンケアリングを実践すると共に、新しい看護を創造していく専門職の育成を目的とする保健福祉学部看護学科の教育を基盤に、糖尿病看護分野の熟練した看護技術と知識を有する実践者の育成を目指します。

### 教育課程の教育；6月～翌年1月

カリキュラムは共通科目、専門基礎科目、専門科目からなり、修了認定要件を660時間と定めています。

平成23年～27年度までの5年の計画で開設されました。当教育センターは今年で4年目となり、91名が(県内25名)が修了県内の修了生は、岡山県事業、地域での研修委員や講師、院内教育や外来の立ち上げなど、糖尿病看護の質向上のために活躍しています。

## ●地域連携推進センター

本学第2期中期計画の基本方針の1つである「戦略的な地域貢献の取組の推進」を実現するために、包括提携を締結している総社市、笠岡市、備前市、真庭市を中心として、地に足の着いた地域貢献活動を推進していきます！

このための戦略的目標として、以下の2つを設定しています。

### 戦略的目標

- 1) すべての世代が住み易く、活力・魅力のある地域づくり
- 2) 地域に必要とされる人材の育成・輩出

これらの戦略的目標を実現するために、自治体、地域の方々、地場企業、NPO等と協働し、本学産学官連携推進センターや大学教育開発センターの協力のもと、教員だけでなく学生も参加し、以下のような取組を進める予定です。

### 地域の課題の掘り起しとその解決に関する取組

フィールドワーク的な演習、地域インターンシップ、ボランティア活動の一環として、教員が学生とともに地域に赴き、自治体や地域の方々と膝を交えて、住み易い地域づくりに向けた、地域の真の課題を掘り起します。解決に向けては、本学の研究シーズや教育シーズとのマッチングを取り、学生も参加して課題に取り組みます。

### 人材の育成・輩出に関する取組

地域課題の解決の取組を通して、自主性や協働性を養い、課題設定能力や実用的な問題解決能力を身につけることで、地域に必要とされる人材の育成を行います。さらに、地域の課題だけでなく、地域の魅力を知ることにより、地域を指向した人材の育成にも取り組みます。

## 研究成果の紹介

### ●OPUフォーラム

本学の研究の紹介と地域の方々との交流促進を目的に、毎年開学記念日の5月29日前後に開催します。最近の実施概要は以下のとおりです。

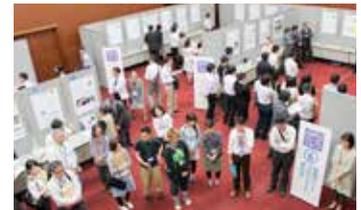
開催日	統一テーマ	展示件数 学内/学外	特別講演など
2009.5.29	感動の創造	62/21	「『劇的な暮らし・劇的な社会』をどう生きる」 劇団衛星 代表 蓮行氏
2010.5.28	暮らしのイノベーション	104/23	「未来の自動車と自動車社会」 日本自動車研究所 所長 小林敏雄氏
2011.5.27	躍動する地域づくり	92/18	シンポジウム 「躍動する地域づくり - 大学はどう向き合い、何が出来るか -」
2012.5.29	もういっぺん	99/45	「松下幸之助の経営理念と松下政経塾」 公益財団法人松下政経塾 理事長/塾長 佐野尚見氏
2013.5.29	未来へのアクセス	112/26	「魔球, ガン治療, 自動車 - コンピュータが切り開く新次元 -」 (独) 理化学研究所 情報基盤センター長 姫野 龍太郎氏
2014.5.29	出会いをつくる	58/13	「バイオマス発電による地域戦略」 真庭市長 太田 昇氏 「プロペラ事業から医療事業への展開」 ナカシマメディカル株式会社 中島義男氏
2015.5.29	場力・知力・環力 バリキ チリキ 環リキ 22歳のチカラ	124/31	「地域との結束力で目指す頂点」 岡山シーガルス監督 河本 昭義氏



特別講演1



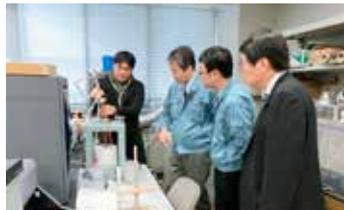
特別講演2



展示風景

### ●共同研究・受託研究の成果紹介

地域の企業や団体・自治体等のニーズと本学シーズをマッチングさせた共同研究・受託研究の事例です。



鉄工所における新技術開発



プラスチックメーカーの商品開発



穂先タケノコの料理教室

#### 具体的な制作物



栄養バランス弁当のレシピ開発



自動車用シート振動制御装置の開発



医療機器の開発



イオンモール岡山 Arts haremachi

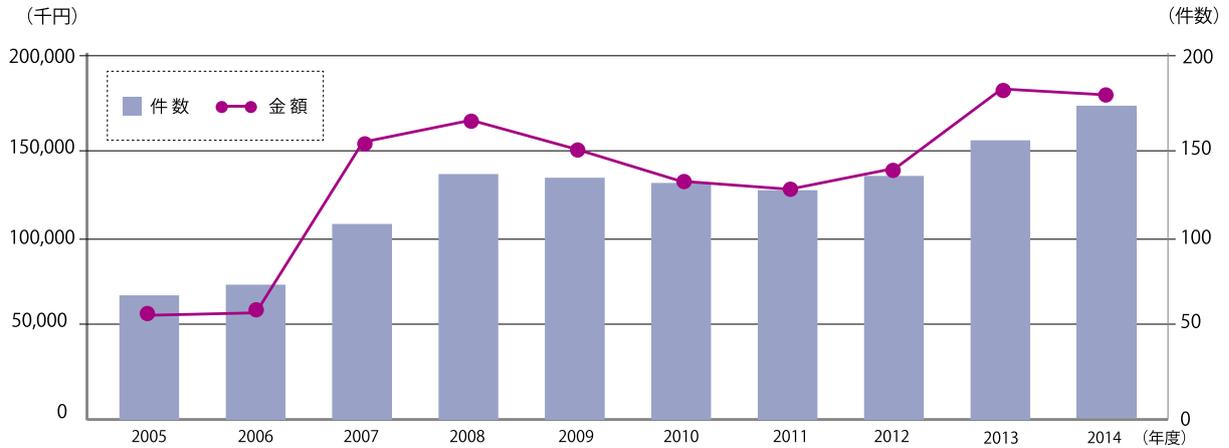


観光資源の開発

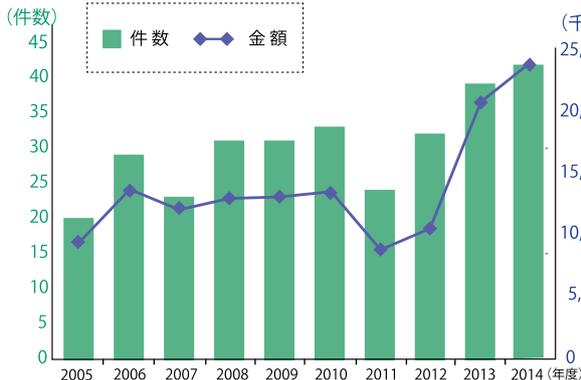
## 研究支援・外部資金獲得

本学では、共同研究、受託研究、科学研究費助成事業など、その他外部資金等を得て研究を行っています。

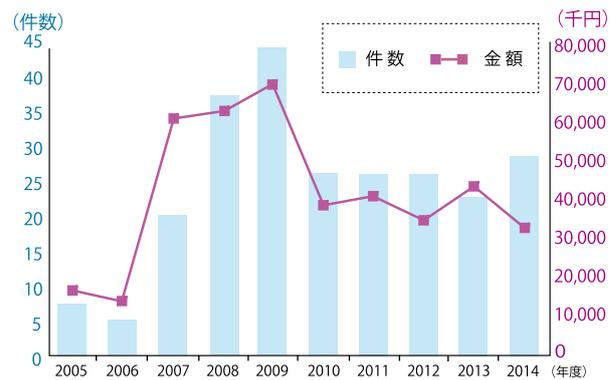
### ●外部資金の獲得状況 科学研究費助成事業、共同研究、受託研究、その他の外部資金の獲得推移



### ●共同研究・受託研究などの実績

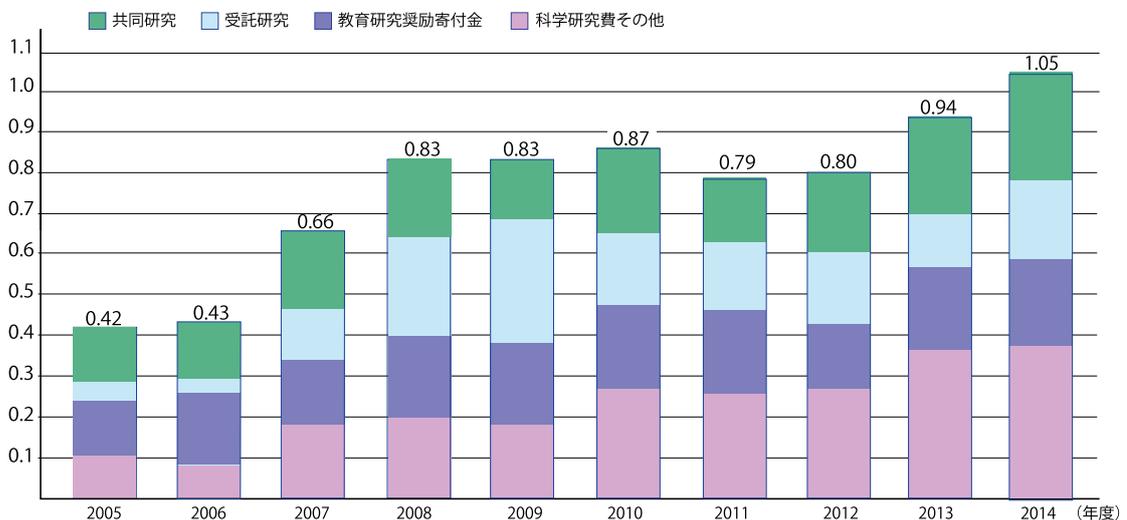


共同研究



受託研究

### ●教員一人あたりの共同研究・受託研究などの件数推移



## 領域・研究プロジェクト

本学では平成 19 年度から、研究と社会貢献活動のレベルアップを目指した異分野複数教員の連携による「領域・研究プロジェクト」活動を推進しています。平成 27 年度は、本学として設定した「健康・福祉」「地域・環境」「モノ・コトづくり」の 3 重点領域の下に次の 4 プロジェクトを推進しています。

領域	プロジェクト名「今年度の研究課題名」	メンバー（○：代表者）
健康・福祉	<p>岡山県産米を用いた米粉麺の特性および食育に関する研究 「米粉麺の開発」</p> <hr/>  <p>山下広美, 岸本妙子, 久保田恵, 中島伸佳, 新田陽子, 中西俊介, 田淵真愉美, 井上里加子, 我如古菜月</p> <p>○伊東秀之</p>	
地域・環境	<p>新製品の企画・開発を促進するための産学協働 「市場開拓が可能なオリジナル製品を創製するための産学連携の実践」</p> <hr/>  <p>山下明美, A・ブルネリ, 市川正美, 三原鉄平, 上田篤嗣 山本登志子, 高戸仁郎, 櫻尾聡美</p> <p>○村木克爾</p>	
モノ・コトづくり	<p>デジタルエンジニアリング 「数値解析によるものづくり支援に関する研究」</p> <hr/>  <p>末岡浩治, 中村浩三, 佐藤洋一郎, 福田忠生, 山内 仁, 芝 世式, 小武内清貴, 中西亮太 ( 県工技 C ), 泉妻宏治 ( グローバルウェア ), J.Vanhellemont ( ゲント大 ), 大西謙二 ( 中国ゴム )</p> <p>○尾崎公一</p> <hr/> <p>人がつながる身体性メディア技術 「身体的引き込みによるインタラクション・コミュニケーション支援」</p> <hr/>  <p>佐藤洋一郎, 石井裕, 瀬島吉裕, 西田麻希子, 高林範子, 小川浩基 ( インタロボット, コアテック ) 中茂睦裕 ( 日本電信電話 )</p> <p>○渡辺富夫</p>	

## 看護学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
沖本 克子	教授	小児看護学	子どもの医療上の自己決定に関する研究 糖尿病の子どもの療養支援に関する研究
荻野 哲也	教授	基礎看護学	看護実践における生体の変化・応答の解析 活性酸素と病態
住吉 和子	教授	成人看護学	糖尿病看護に関する研究、患者さんを元気にする相談技術の研究
高橋 徹	教授	成人看護学	急性期の患者ケアに関する研究
二宮 一枝	特任教授	地域看護学 保健医療行政学	ヘルスプロモーションの理念に基づくまちづくり 保健師の看護診断から施策化への力量形成の要件
山口三重子	教授	基礎看護学	看護ケアに関連する基礎理論に関する研究 道徳および看護倫理に関する研究
岡崎 愉加	准教授	助産学 母性看護学	思春期の健康支援、性教育(家庭や養護教諭との連携)に関する研究 助産技術に関する研究、子育て支援に関する研究
名越 恵美	准教授	成人看護学	がん看護、終末期看護、急変時対応に関する研究 職業的アイデンティティに関する研究
實金 栄	准教授	老年看護学	高齢者ケアに関する研究
井上 幸子	准教授	精神看護学	社会環境要因とメンタルヘルス、精神疾患に関する研究 子どもの問題行動に関連する要因分析
池田 理恵	准教授	母性看護学 助産学	乳児と母親の睡眠・環境の調整と育児支援システムの構築 助産学のエビデンス探求としての産床内気候
浅井 美穂	助教	成人看護学	看護継続教育に関する研究、慢性看護に関する研究
網野 裕子	助教	小児看護学	入院している子どもの家族への看護支援に関する研究
犬飼 智子	助教	成人看護学	脳神経疾患患者・家族への看護支援に関する研究 転倒予防に関する研究
井上かおり	助教	老年・成人看護学	終末期看護に関する研究 老年看護に関する研究
川村 友紀	助教	在宅看護学	看護教育における倫理に関する研究
高林 範子	助教	基礎看護学	看護技術の科学的検討・コミュニケーションに関する研究

## 栄養学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
高橋 吉孝	教授	病態栄養学 応用薬理学	アラキドン酸代謝酵素とその生成物の各種病態における役割の解明 ならびにそれらをターゲットとした各種疾患予防・治療法の開発
伊東 秀之	教授	食品化学 天然物化学	食品素材に含まれる機能性成分の単離および化学構造研究 機能性食品成分の分析法の開発
山下 広美	教授	食品栄養学 食品科学	脂肪合成・分解の制御と肥満及び生活習慣病発症との関連に関する研究、 抗老化に寄与する機能性成分に関する研究、酢酸の生理機能
木本真順美	教授	分子代謝学 栄養科学	翻訳後修飾によるタンパク質アルギニンメチル化の代謝制御作用の同定 と生活習慣病に対する治療応用に関する研究
岸本 妙子	教授	食文化学・資源生物学 食生活論・消費者論	食資源の地産地消と食文化に関する研究、食生活分野における消費者(生活者)教育、及び食における異文化理解とくわいハラル食の普及に関する研究
川上 貴代	教授	栄養教育 臨床栄養学	疾患時の栄養療法と子どもの食育に関する研究
久保田 恵	教授	公衆栄養学 給食経営管理	骨粗鬆症に関する研究、特定給食施設における栄養改善のための食環境 整備と食育に関する研究
入江 康至	教授	薬理学	伸展培養刺激モデルを利用した慢性腎疾患 CKD モデルの研究、新規 癌抑制因子 Amida の機能解析、蛋白質ニトロ化修飾の調節機構
中島 伸佳	准教授	応用微生物学 酵素利用学	酵素バイオテクノロジーによる有用機能物質の合成と変換、機能解析並び に、資源循環型社会の構築に関する研究
平松 智子	准教授	臨床栄養学 臨床栄養管理・教育	生活習慣病における栄養食事療法に関する研究
山本登志子	准教授	生化学 細胞組織学	脂質メディエーター合成系をターゲットとした食品機能性の探索 病態モデル細胞・動物を用いた食品機能性の解析
新田 陽子	准教授	調理科学 生物高分子科学	調理過程、摂食過程の食品の物性変化についてのレオロジー的研究 ビタミン B6 脱炭酸酵素の構造と機能との関係解明
田中 晃一	准教授	微生物学 分子生物学	酵母のストレス耐性機構の解析およびストレス耐性化酵母の産業への応用 健康・美容に役立つ醗酵代謝産物のスクリーニング
田淵真愉美	講師	給食経営管理 臨床栄養学	特定給食施設における食材料管理と生産・品質管理の向上に関する研究 非アルコール性脂肪性肝疾患の栄養療法に関する研究
川上 祐生	助教	食品生化学 分子生物学	食品成分の作用機構と生活習慣病への応用に向けた研究 アラキドン酸カスケードに関する分子生物学的研究
我如古菜月	助教	食品化学 調理科学	米粉の風味、成分および調理特性に関する研究

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
吉村 征浩	助教	脂質生化学 食品機能学	スフィンゴ脂質代謝酵素の機能に関する発生物学的、脂質生化学的研究 機能性食品成分の作用機序に関する研究 酢酸が及ぼす生理作用の機序に関する研究
井上里加子	助教	公衆栄養学 応用栄養学	地域における健康増進と食育推進に関する研究、ヘム合成系酵素欠損症における分子異常と発症との関連性に関する研究
神崎 圭太	助教	運動生理・生化学	収縮運動に伴い骨格筋の収縮機能が低下するメカニズムに関する研究

## 保健福祉学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
村社 卓	教授	社会福祉学 ソーシャルワーク論	高齢者の孤立予防に関わるソーシャルワークの研究 知的障害者の就労支援に関する研究
谷口 敏代	教授	介護福祉学	保健福祉施設従事者に対するワーク・エンゲイジメントに関する研究 介護福祉教育方法に関する研究
中村 光	教授	言語聴覚障害学 神経心理学	神経学的コミュニケーション障害(失語症、高次脳機能障害、認知症)の評価と介入に関する研究
増田 雅暢	教授	社会保障論、社会保障法 介護保険	社会保障政策・政策過程の分析、介護保障の国際比較 少子化対策に関する研究
吉本 充賜	教授	社会福祉政策、障害者 福祉論、共生福祉論	社会福祉の制度、政策を分析し、障害者と一般市民、専門職者との共生を目指す理論の構築
岡崎 順子	教授	音楽(声楽)	子どもの歌唱表現に関する研究、集団歌唱活動の効果に関する研究 日本歌曲、バッハの教会音楽等の演奏
井村 圭壯	教授	社会福祉事業史、 社会福祉原論	地域を基盤とした社会福祉事業史、社会福祉理論、福祉教育、企業・地域への酒害啓発事業
佐藤 和順	教授	学校教育学、幼児教育	保育者のワーク・ライフ・バランスに関する研究 学校における再生産論
近藤 理恵	教授	社会学、社会福祉学	ひとり親家族、子ども虐待、ドメスティック・バイオレンス、フォスターケア、養子縁組、いじめに関わる日仏比較研究
中村 孝文	教授	福祉人間工学 運動感覚生理学	高齢者や障害者の行動支援システム開発評価、運動感覚機能の解析評価と福祉器機開発への応用
藤井 保人	准教授	老人保健 産業保健	要介護高齢者及び介護者の健康管理に関する研究 従業員のメンタルと身体的健康、労働災害に関する研究
中野菜穂子	准教授	子ども家庭福祉	保育士の家族支援機能に関する研究 地域子育て支援の実践と子育てネットワークに関する研究
坂野 純子	准教授	精神保健、保健福祉	ストレス対処力SOCの形成基盤に関する研究 社会関係資源と健康に関する研究
京林由季子	准教授	特別支援教育	知的障害者の生涯発達支援に関する研究 保育者の養成に関する研究
竹本与志人	准教授	医療福祉、 精神保健福祉	認知症の早期発見・早期受診に関する研究、血液透析患者と主介護者の精神的健康に関する研究
樂木 章子	准教授	グループ・ダイナミクス	対等な「地域-大学」共同研究による高齢者福祉の課題発見 産むことと育てることの分離可能性に関するアクションリサーチ
池田 隆英	准教授	人間形成、ストレス、 社会調査	教育学と社会学に基づいた保育、教育、療育の研究 保育者の職務、保護者の育児、子どもの育ちについての研究
山本 浩史	准教授	文化科学、社会福祉学、 教育学	福祉文化・思想、福祉教育・ボランティア、高齢者福祉、地域福祉、施設運営 管理論等の研究
原野かおり	准教授	介護福祉	高齢者の排泄自立に関する研究 介護労働者の仕事継続意向に関する研究
桐野 匡史	准教授	保健福祉学	家族介護者のソーシャル・サポート・システムに関する研究 家族介護者の社会的孤立と家族支援に関する研究
佐藤ゆかり	准教授	老年科学 高齢者ケア	在宅高齢者の自立支援、認知症高齢者・家族支援に関する研究 保健福祉専門職のキャリアアップ支援に関する研究
新山 順子	講師	舞踊教育	子どもの身体表現活動の支援方法に関する研究 ダンス・カリキュラムに関する研究
趙 敏廷	講師	介護福祉	介護福祉に関する国際比較 介護の専門性に関する研究
樟本 千里	講師	教育心理学	幼児・児童の社会性の発達に関する研究 幼児のコミュニケーション(ことば)の発達
周防美智子	講師	子ども家庭福祉児童精神保健、 スクールソーシャルワーク	子どもの問題行動と抑うつに関する研究、スクールソーシャルワークに関する研究
南津 佳広	講師	通訳翻訳学 認知語用論	通訳(日・英・露)の訳出における意味論・認知語用論的な緊張関係の研究 通訳・翻訳とメタ表示能力の発達に関する研究
澤田 陽一	助教	実験心理学 認知神経科学	視・聴・触覚における知覚・認知機能に関する研究 高次脳機能障害者の認知機能に関する研究
井上 祐介	助教	医療福祉マネジメント	地域高齢者の健康の社会的決定要因に関する研究(介護予防政策)、医療の質の評価に関する研究、韓国における公共医療制度・政策に関する研究
松田 実樹	助手	介護福祉	重症心身障害児(者)の療育に関する研究 在宅障害者の生活支援に関する研究

情報通信工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
伊藤 信之	教授	アナログ集積回路 デバイスモデリング	CMOSを用いた高周波アナログ集積回路(LNA, VCO, Mixer, PA等)の研究 集積回路に適した高周波CMOSデバイスのモデリングの研究
稲井 寛	教授	通信・ネットワーク工学	通信トラフィックの制御、情報ネットワーク及び通信機器の設計 インターネットに関する研究、ネットワークを利用した分散処理
岩橋 直人	教授	人工知能・機械学習	ロボットによるコミュニケーション能力の学習 ヒューマン・ロボット・インタラクション
大久保賢祐	教授	マイクロ波・ ミリ波工学	メタマテリアル(負の屈折率を有する人工媒質)を用いたマイクロ波機能素子 フェライトを含むマイクロ波回路
金川 明弘	教授	ソフトコンピューティング 統計科学	アルゴリズムの解析と設計、GA・ニューラルネットワークの最適化問題・ 判別問題への適用、教育学への情報論的接近
榊原 勝己	教授	通信・ネットワーク工学	通信路での情報誤りを制御する手法の開発と評価 複数ユーザで通信路を共有する手法の開発と評価
末岡 浩治	教授	半導体 分子シミュレーション	集積回路用半導体基板の開発に関する基礎研究、分子シミュレーションに よる新機能材料の開発、表面・界面・格子欠陥の物性解明と制御
徳田 安紀	教授	量子エレクトロニクス 半導体、光物性	半導体デバイスの高性能化と新機能化(レーザーダイオード, 光多重安定素子など) 新奇な物理現象の探索と応用(超格子、メタマテリアル、プラズモニクスなど)
松田 雅子	教授	英文学・カナダ文学・ 英語教育	イギリス・カナダの現代文学研究と英語スピーキング力養成の研究
小野 孝男	准教授	アルゴリズム	近似アルゴリズムの設計と解析、発見的アルゴリズム
岸原 充佳	准教授	マイクロ波・ ミリ波工学	各種マイクロ波・ミリ波受動回路素子の構成法 電磁波回路の解析及び最適化設計
國島 丈生	准教授	ウェブ情報学	構造化文書(XML, HTML5など)の処理方式、Webアプリケーションや リッチコンテンツの構築手法、Webを用いたeラーニングシステム
坂本 豊和	准教授	屈折率分布光学 システム工学	屈折率分布型レンズの結像理論と光デバイスへの応用、非線形光学系の 双安定とカオス、2次元および3次元パッキング問題
福嶋 丈浩	准教授	応用光学 量子光学	2次元微小共振器半導体レーザに関する研究 半導体レーザのカオス現象に関する研究
森下 賢幸	准教授	集積回路工学	動的再構成可能なデジタルプロセッサの構成方法の研究 動的再構成可能なプロセッサ向けコンパイラの研究
若林 秀昭	准教授	電磁界理論 アンテナ工学	電磁波散乱・回折問題の解析のための理論と算法に関する基礎的研究 周期構造や人工媒質による光・電磁波現象の解明と応用に関する研究
荒井 剛	助教	通信・ネットワーク工学	移動体デジタル通信の理論および方式に関する研究
小椋 清孝	助教	集積回路工学	メディアプロセッサ向けの動的再構成可能な信号処理回路に関する研究 メディア処理へのFPGAの応用に関する研究
坂口浩一郎	助教	応用物理学一般・ メタマテリアル	音響メタマテリアルに関する研究
滝本 裕則	助教	画像・信号処理	視覚特性に基づく画像処理技術に関する研究 福祉に関連する画像・生体信号処理システムの開発
武次 潤平	助教	通信・ネットワーク工学	無線通信ネットワークのアクセス方式に関する研究 アドホックネットワーク、センサネットワークに関する研究

情報システム工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
有本 和民	教授	組込みシステムおよび インターフェース	センサとクラウドを結合させる極低電力組込みシステムと省電力ネット ワークに関する研究 ノーマリオフコンピューティング技術
磯崎 秀樹	教授	自然言語処理、とくに 情報抽出や機械翻訳	語順が大きく変わる日英などの統計的機械翻訳とその自動評価法 情報抽出・検索技術に基づく質問応答・可視化・読解支援
尾崎 公一	教授	材料力学 熱工学	多孔質材料の熱的・機械的特性に関する研究 材料成形プロセスに関する研究
菊井玄一郎	教授	日本語情報処理、人工知 能データ処理	大量の文書に対する検索、整理、可視化、これらを利用したマーケティング 支援等、公共データの可視化・活用に関する研究
小松 弘明	教授	代数学	微分の代数的理論、環の構造
忻 欣	教授	ロボット工学 制御工学	劣駆動ロボットシステムの設計・解析、複雑システムの制御・解析、電力 システムの解析、非線形システムの制御
中川 二彦	教授	環境エネルギー工学	新エネルギー導入と省エネルギーを複合させたスマートコミュニティ構築に 関する研究、エネルギー変換と利用の高効率化によるエネルギー創出技術
渡辺 富夫	教授	ヒューマンインタフェース	身体的コミュニケーション技術 人を引き込む身体性メディア場の生成・制御技術
石井 裕	准教授	ヒューマンインタフェース	アバタメディア、ヒューマンエージェントインタラクション(HAI) ネットワークコミュニケーションに関する研究
市川 正美	准教授	非定常振動	工学的梁理論に関する研究 振動応答に関する高精度数値計算法の研究
但馬 康宏	准教授	人工知能 理論計算機科学	機械学習、テキストマイニング、ゲームの思考アルゴリズムとゲーミ フィケーションの社会への活用
徳永 義孝	准教授	電力工学	変圧器、風力発電機、超伝導機器など電力設備の系統連系時の電力品質解析に 関する研究

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
福田 忠生	准教授	材料加工学 計算力学	組織制御による各種材料の強度向上に関する研究 分子シミュレーションによる材料特性評価に関する研究
三谷 健一	准教授	関数解析学	バナッハ空間の幾何学的構造及びノルム不等式に関する研究
山崎 大河	准教授	生体工学	生体やロボットの運動制御に関する研究、人体の神経・筋・骨格系モデリングやその動作メカニズムに関する研究、人間の運動解析
天寄 聡介	助教	ソフトウェア工学	工数見積り手法に関する研究 ソフトウェアの品質予測に関する研究
小武内清貴	助教	複合材料, 有限要素法, 振動・騒音、摩擦	炭素繊維熱可塑複合材料の強度に関する研究, 炭素繊維複合材料のリサイクル・リユースに関する研究, 複合材料を用いた車輪用摩擦材の研究開発
芝 世式	助教	燃焼工学, 熱流体計算, 計算機科学	基礎的な化学反応計算から複雑な熱流体計算を用いて、基礎的な物理モデル作成から内燃機関等の実用機能のシミュレーションまでを行っている。
目木信太郎	助教	インターネット データベース	サーチエンジンの高機能化に関する研究
横川 智教	助教	ソフトウェア工学	モデル検査を用いたソフトウェアシステムの自動検証 Webアプリケーションのモデル化と解析
泉 晋作	助教	制御工学	群ロボットシステムの協調制御に関する研究

## 人間情報工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
犬飼 義秀	教授	地域スポーツシステム学 高齢者の健康と運動	地域におけるスポーツシステムの形成に関する研究 高齢者の健康支援策の展開及び実践に関する研究
迫 明仁	教授	認知心理学 教育工学	認知過程の診断論理に関する研究 教育方法のICT活用に関する研究
佐藤洋一郎	教授	情報工学 画像工学	組込みシステムの高速度・低消費電力化 画像認識の高信頼化・低消費電力化
高戸 仁郎	教授	応用健康科学 アダプテッド・スポーツ	高齢者の介護予防に関する研究 視覚障害者のモビリティに関する研究
野津 滋	教授	機械工学(熱工学)	低沸点媒体の凝縮熱伝達とその促進法 ゴム架橋プロセスのモデル化
濱田 泰一	教授	脳科学 認知神経科学 心理物理学	ヒトの体性感覚情報処理システム 注意生成のメカニズム
穂苅 真樹	教授	計測工学 スポーツ工学	スポーツフォームの運動計測とスキルの定量的評価に関する研究 ホームセキュリティシステムに関する研究
綾部 誠也	准教授	運動生理学, 運動疫学, サッカー	運動処方に関する研究。運動時のエネルギー代謝に関する研究。日常身体活動の定量法に関する研究。スポーツパフォーマンスに関する研究。
井上 貴浩	准教授	バイオメカトロニクス ロボティクス	バイオメカニクスを規範とした制御手法の探究 ヒトの滑らかな運動を再現できるロボットの開発と制御
齋藤 誠二	准教授	人間工学・運動生理学	靴底の摩擦に関する研究 快適な履物(靴・靴下)および高齢者の転倒予防を目的とした履物(靴・スリッパ)に関する研究
榎原 衛	准教授	神経解剖学 組織学、解剖学	神経トレーサーを用いた神経伝導路の解析 脳幹神経活動の免疫組織化学的解析
山内 仁	准教授	画像工学 福祉情報システム学	視覚情報からの物体・動作の認識に関する研究 情報システムの各種応用に関する研究
大田慎一郎	助教	機械工学・医工学 人間工学	快適性向上を目的とした自動車用シートに関する研究 人体の動的特性を考慮した力学モデルに関する研究
大山 剛史	助教	運動・感覚解析	利き手による認知・運動の違いに関する研究 左右の腕の特性を生かした器具類やインタフェースの開発
島崎 康弘	助教	環境熱工学	人体温熱快適性に関する研究、素材熱物性の計測、温熱環境設計
瀬島 吉裕	助教	福祉工学、感性工学	視線計測・評価技術に関する研究開発 感性的なコミュニケーションデザインに関する研究開発
松井 俊樹	助教	画像計測 インテリジェントビークル	ビジョンシステムによる3次元計測とその応用 移動体の知能化に関する研究

## デザイン工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
森下 眞行	教授	プロダクトデザイン	ユニバーサルデザイン、エコロジーデザインなど社会領域分野のデザインおよびマネジメントの研究
小野 英志	教授	グラフィックデザイン 情報デザイン	タイポグラフィ、エディトリアルデザイン インフォメーショングラフィックス
金丸 敏彦	教授	セラミックCAD	プロダクトデザイン分野におけるCAD活用
岩本 弘光	教授	建築デザイン	建築意匠、建築計画、架構と建築空間の研究、サステナブルデザイン、ジェフリー・パフの研究
福濱 嘉宏	教授	建築デザイン	建築計画（構法計画）、建築史（日本建築史）
村木 克爾	教授	プロダクトデザイン	プロダクト製品化に関する研究 商品化計画、戦略、プロダクトデザインマネジメント
兒玉由美子	准教授	環境芸術	環境と共生 — 次世代太陽光発電電池の芸術・デザインへの応用 —
中西 勝彦	准教授	環境デザイン	福祉のまちづくりに関する研究 ユニバーサルデザインおよびその評価方法に関する研究
ブルネリ・ アンソニー	准教授	英語教育・CALL	CALLを利用した大学レベルでの英語教育
瀧本 雅志	准教授	表象文化論	ジル・ドゥルーズ、イメージ=メディア論、60年代ポップカルチャー、建築論
益岡 了	准教授	ユーザインタフェース デザイン	人に優しい情報機器の操作系の実現を目指した、人の認知機構に 親和したユーザインタフェースのデザイン研究・開発
津田 勢太	准教授	建築構造デザイン	可変機構を有する空間構造に関する研究
西川 博美	准教授	建築・都市デザイン	建築設計、アジア都市史研究（台湾）
三原 鉄平	准教授	プロダクトデザイン 家具デザイン	地域企業のデザインに関する研究 デザイン評価に関する研究
尾崎 洋	講師	インタラクションデザイン	インタラクションデザインに関する研究 地図を用いた地域文化のWeb発信に関する研究
朴 貞淑	講師	環境デザイン	持続可能な高齢者の福祉住環境及び福祉のまちづくりに関する研究
上田 篤嗣	助教	ユニバーサルデザイン グラフィックデザイン	ユニバーサルデザインに関する研究 コミュニケーションデザインに関する研究
中原 嘉之	助手	モデル制作	ユーザビリティ評価可能なデザインモデル制作技法の研究

## 造形デザイン学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
嘉数 彰彦	教授	デジタルコンテンツ 映像表現	ICT(情報コミュニケーション技術)におけるコンテンツ活用
久保田厚子	教授	陶磁器デザイン	青白磁制作 デザイン論 日本洋食器史 陶磁器デザイン
吉原 直彦	教授	グラフィックデザイン デザイン論	日本デザイン論 デザインの発想研究
子野日俊夫	教授	哲学	現代哲学
山下 明美	教授	色彩、視覚デザイン	色彩デザイン、ビジュアルコミュニケーションと絵本に関する研究
柴田 奈美	教授	近現代俳句・俳論の研究 言語表現とビジュアルの融合の研究	正岡子規を中心とした近現代俳人及びその作品・俳論の研究
難波久美子	教授	テキスタイルデザイン	天然素材による染織 地域・文化と染織に関わる研究
助川たかね	教授	マーケティング戦略 都市計画・デザイン	クリエイティブ産業のビジネス戦略 創造性を核とした産業・施設を利用した都市計画・デザイン
野宮 謙吾	教授	グラフィックデザイン	シンボルマーク・ロゴタイプを中心としたグラフィックシンボル及びVIの研究 書体のイメージに関する研究
関崎 哲	准教授	美術(絵画・版画制作)	絵画・版画表現に関する研究 造形活動をともなった美術鑑賞教育の研究
南川 茂樹	准教授	遊具デザイン 家具デザイン	木材を中心としたクラフトデザイン 針葉樹の有効活用に繋がる家具デザイン
北山由紀雄	准教授	写真デザイン 写真史	写真作品の制作及び展示・活用方法の研究 デジタル技術を活用した写真作品提示方法の研究
中西 俊介	准教授	グラフィックデザイン メディアデザイン	デザインマネジメントによる地域活性化モデルの研究 中堅美術作家に対するリメディアル教育研究
島田 清徳	准教授	繊維造形 テキスタイルデザイン	異領域とのコラボレーションによる空間演出 テキスタイルによるアートとデザイン
真世士・マウ	准教授	陶磁器デザイン	古代中南米土器における研究
西田麻希子	准教授	グラフィックデザイン	ビジュアルコミュニケーションデザイン グラフィックデザインにおけるユーモア表現の研究
齋藤美絵子	講師	映像デザイン コミュニケーションデザイン	公共空間における映像メディアの活用 映像及びウェブ技術を用いたコミュニケーションデザイン
山下 万吉	講師	映像デザイン Webデザイン	Web表現と情報のデザイン 映像デザインを用いた地域活性化
作元 朋子	講師	セラミックデザイン	陶磁器の造形、セラミックデザイン
樫尾 聡美	助教	テキスタイルデザイン	独自技法による染色造形表現の研究
石 王美	助教	Webデザイン、 インタラクションデザイン	アプリケーションソフトの企画や画面設計及びWebデザイン

## 特任教授

教員名	専門分野	研究内容(主な研究)
横田 一正	メディア情報学・データベース	高度データベース技術を基にした仮想3D空間と適応型e-ラーニングに関する研究
佐田 佳子	糖尿病看護	糖尿病患者の支援に関する研究
杉島 訓子	慢性疾患看護 糖尿病看護	高等教育におけるOSCEの有用性、災害時における糖尿病患者支援のあり方

## 地域共同研究機構 客員教授

教員名	専門分野	プロフィール
高島 征助	医工学 機器分析	岡大(医)客員研究員。大阪府大・院(工)修了。(株)クラレ出身。岡大地共研センター専任助教授、岡大工学部教授を歴任。生体適合材料、極微量分析、活性酸素種等の造詣が深い。医学博士。
高杉 康成	事業コンセプト 新規事業・新製品開発	神戸大学院(経営学研究科)修了。(株)コンセプト・シナジー代表取締役。中小企業診断士。新規事業・新商品プランナー。(株)キーエンスにおいて数多く新商品プロジェクトリーダーを経験。事業コンセプトの立案、BtoBマーケティングが専門。
青山 敏明	栄養生理学 油脂化学	大東カカオ(株)執行役員研究開発部長。徳島大学(医)栄養学科を卒業、米国留学後、日清オイリオグループ(株)に入社し、油脂の栄養学的研究に従事。研究所長を経て同社執行役員となる。日本栄養食糧学会監事など、食品関連学会役員を務める。農学博士。
筒井 孝子	社会福祉	兵庫県立大学大学院教授。国立保健医療科学院統括研究官、国立公衆衛生研究所研究員、STAKES(フィンランド国立社会福祉研究所)研究員を歴任。高齢者介護福祉等の研究で、吉村賞、川井記念賞、安田火災記念財団賞を受賞。
飯田 永久	イノベーション論 起業化支援	東大(工)卒、高知工大院(基礎工)修了。JFEスチール出身。県産業振興財団、吉備国際大、倉敷市等で産学官連携、起業家支援、知財管理等を担当。専門はイノベーション論、起業論、MOT(技術経営)。博士(学術)。
小山 嘉紀	経営戦略	両備ホールディングス(株)常務取締役、(株)両備ヘルシーケア常務取締役。両備グループの経営全体に関わり、最近と同グループの新事業の介護福祉事業を強力に推進している。
長崎 信行	地域振興	(株)長崎鉄工所の代表取締役社長、(株)ライズオカヤマ代表取締役会長。地域のリーダー的存在で、備前商工会議所会頭、備前鉄工業協同組合理事長、岡山県新規需要米生麺協同組合代表理事などをつとめる。
太田 貞司	介護福祉	聖隷クリストファー大学(院)社会福祉学研究科教授。福祉事務所、病院、保健所などでの在宅ケア実務の経験が長く、国の認定介護福祉士(仮称)の在り方に関する検討会の委員長。
柳生 政一	国際化支援	香港日本人商工会議所事務局長、香港日本人倶楽部事務局長。伊藤忠商事(株)において、約17年の香港駐在、約5年のロンドン駐在など、海外業務の経験が長い。
中村 浩三	材料工学	(株)コマツ主任研究員、コマツ電子金属技監、(株)SUMCO専任部長を歴任。鉄鋼材料および半導体材料をはじめとする材料の研究開発が専門。2004年日本結晶成長学会最優秀論文賞受賞。理学博士。
杉原 長利	知的財産	川崎医科大学参与。三洋電機(株)知的財産権本部 事業推進統括部 担当部長、発明推進協会の広域大学知的財産アドバイザー、奈良県立医科大学参与などを歴任。産学官連携に関わる知的財産マネジメントが専門。

## 地域共同研究機構 客員准教授

教員名	専門分野	プロフィール
宇佐美 典也	産業政策	経済産業省で国家プロジェクトの企画・運営等に携わったのちに2012年9月同省を退職。2014年4月に(株)Absolute Global Assetsを創業し、メガソーラー開発やバイオマス燃料の輸入・販売を展開している。
藤井 智晴	地域政策	NPOエリア・イノベーション代表。大学や自治体の連携コーディネーターとの経験を有し、地域連携活動における教育や人材育成等が得意。現在、総社市市民提案型事業審議会委員でもある。

## お問い合わせ窓口

- ・保健福祉について指導を依頼したい
- ・保健福祉の研究会に参加したい
- ・保健福祉に関する相談をしたい

保健福祉推進センター

E-Mail : hfc@ad.oka-pu.ac.jp  
TEL: 0866-94-2027 / FAX: 0866-94-2732

- ・認定看護師制度を知りたい
- ・認定看護師教育課程を受講したい

認定看護師教育センター

E-Mail: ninteikango@oka-pu.ac.jp  
TEL: 0866-94-9109 / FAX: 0866-94-9100

- ・地域の課題を掘り起こす方法を探している
- ・地域の課題を解決する方法を探している
- ・地域に関する大学の教育や研究の成果を知りたい
- ・地域の課題解決に関する相談をしたい

地域連携推進センター

E-Mail: kkk-sec@fhw.oka-pu.ac.jp  
TEL: 0866-94-2207 / FAX: 0866-94-2206

- ・共同研究・受託研究・教育研究奨励  
寄附金などの各種契約手続き
- ・公開講座などの情報について
- ・特許など知的財産の取得移転など

事務局総務課企画広報班

E-Mail: kenkyu@ad.oka-pu.ac.jp  
TEL: 0866-94-9116 / FAX: 0866-94-9105

### ●産学官連携に関する相談窓口

地域の皆様と大学をつなぐ窓口です。企業や各種団体からのご相談を受け付けています。  
私たちコーディネータまでお気軽にご相談ください。

- ・共同・受託研究について相談したい
- ・技術指導・講演を依頼したい
- ・大学の研究を支援したい

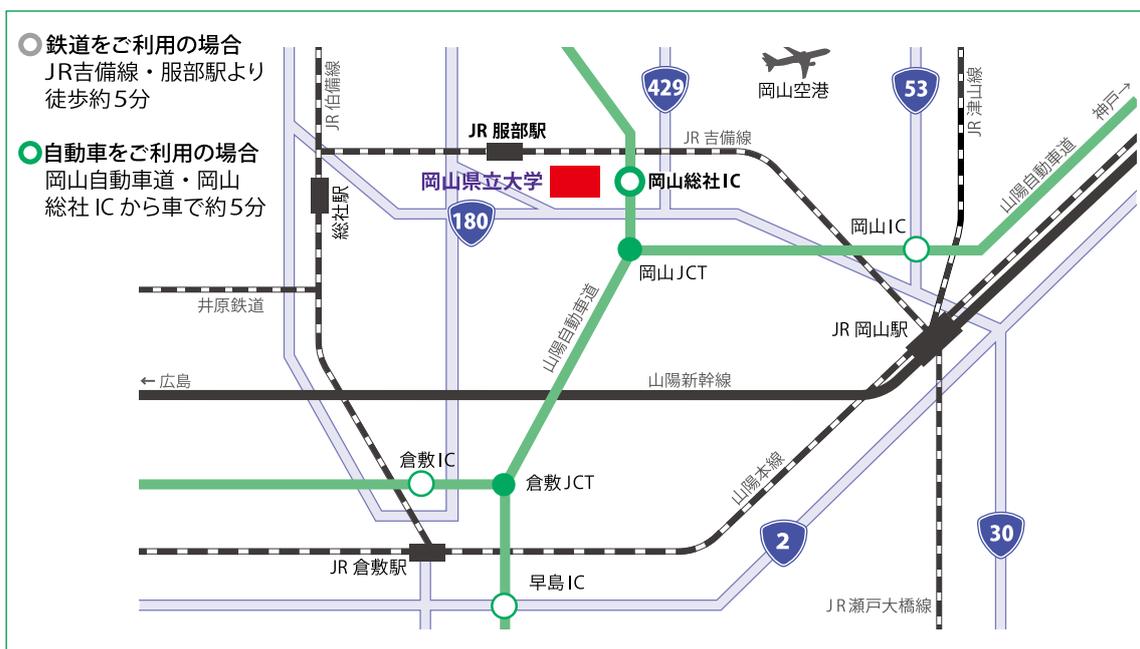
産学官連携推進センター

E-Mail: kkk-sec@fhw.oka-pu.ac.jp  
TEL: 0866-94-2205 / FAX: 0866-94-2206

地域共同研究機構 産学官連携コーディネータ

小林東夫 山本祥雄 森安賢治

### ●アクセスマップ





**わたしたちにご相談ください！**

**岡山県立大学地域共同研究機構**

平成27年5月発行

発行者 岡山県立大学

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地

Tel. 0866-94-2205 Fax. 0866-94-2206

E-mail [kkk-sec@fhw.oka-pu.ac.jp](mailto:kkk-sec@fhw.oka-pu.ac.jp)

URL <http://www.oka-pu.ac.jp>